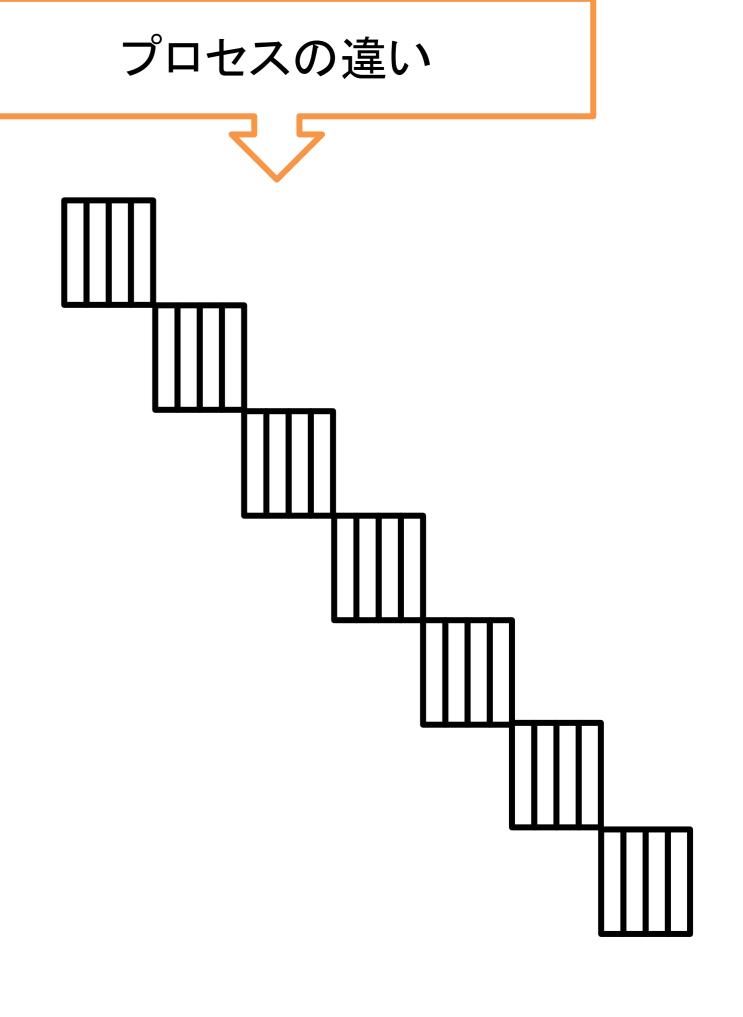
アジャイル型開発のための プロジェクトマネジメント教育に 関する研究

1024098 野口杏子

1.研究背景

ウォーターフォール型と異なりアジャイル型開発には、開発手順がまったく違かったり、さまざまなツールを利用したりしている.

・クラウド ・ビルド、デプロイ ・バージョン管理 ・常時結合 などなど. 要求 設計 開発 テスト

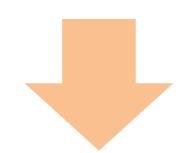


その中でも、アジャイル型開発で必要不可欠とされているバージョン管理ツールは開発方法に限らず重要なツールである.

時間

github





しかし、ソフトウェア開発教育ではそこまで学ぶことができていない、実際にどういったものがあるのか理解できていない。



2.研究目的

本研究では、ソフトウェア開発教育にバージョン管理システムを導入し、それを利用した学習の状況を、LMS上で把握できるようなシステムの開発を行う。実際に使われるツールを利用することで、現在のソフトウェア開発についていくことのできる知識を得ることを目的とする。

3.ツール

利用するツールは,

LMS: Moodle バージ

バージョン管理ツール:GitHub

4.研究方法

①学習者に GitHubを利 用してもらう

②GitHubの ログ解析

③プログラ ムを開発 4LMSと GitHubのア カウントを統 合する

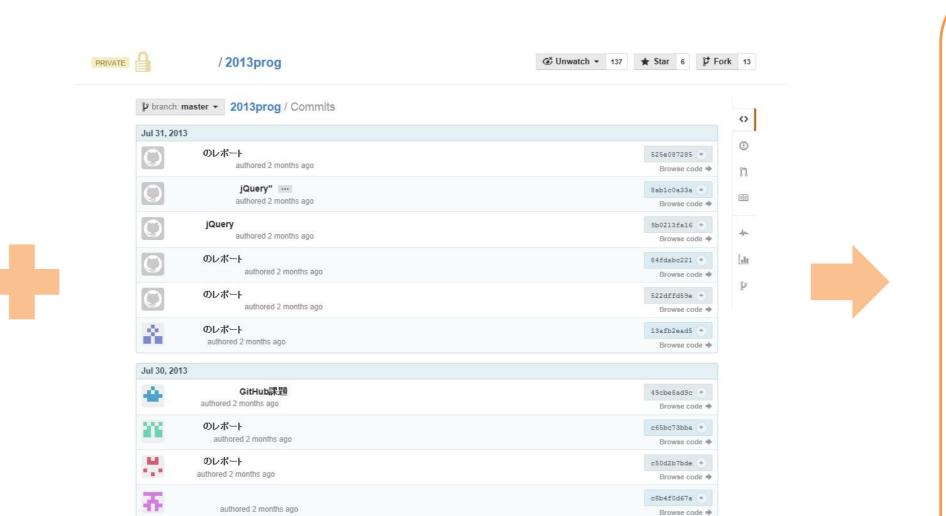
⑤動作

- ・講義で利用してもらう
- 学習者の行動を把握する
- GitHubの特定 のアカウントの 活動を自動的 に取得する
- データベースを 構築
- 実際にLMS上でGitHub上の活動を確認できるようにする

5.成果物イメージ







GitHubでのコミットログ

学習者の GitHubとLMSを 連携させる!

6.進捗状況

バージョン管理サービスの1つである GitHubを、千葉工業大学社会システム科学部で開講されている講義「プログラム言語とプログラミング」で学生に利用してもらうところまで完了

7.今後の計画

日程	内容
2013年10月	GitHubのログ解析. ③を行う.
11月	45を行う.
12月~	論文執筆